

はうぶ日報



表彰状を手にする(左から)池田市長、岡田会長

防府市内で里山の整備に取り組む佐波の里山サポートネットが、国土緑化推進機構(東京、会長・額賀福志郎衆院議長)より表彰で、同機構会長賞を受けた。1985年に同賞が創設されて以来、市内での受賞は初めて。

同ネットは2008年

7月に発足。三谷森林公園(上右田)近くの荒れた広葉樹林を約5年かけて整備し、「きずなのはら」と命名。現在まで地元住

佐波の里山サポートネット 市内初、森林整備など評価 国土緑化推進機構会長賞

市内初、森林整備など評価

国土緑化推進機構会長賞

佐波の里山サポートネット

することができる場を提供してきた。

会長賞は、都市住民や

青少年らの触れ合いの場

となる森作りに貢献した団体などを表彰。各

都道府県から一つの推薦

枠があり、4団体が受賞

した。表彰式は12日、秋

季の篠宮さまご夫妻の出席で

水戸市で開かれた第46回

全国育樹祭の中であつた。

14日には岡田照美会

長(71)が防府市役所

を訪問し、池田豊市長に

受賞を報告。池田市長は

「4月に市民を挙げての

カーボン・ニュートラル

シティ宣言をしたばかり

の受賞で、うれしい限り

とたたえた。

岡田会長は「地道な活

動を評価いただいた。自

然と共存し、楽しみなが

ら自然と触れ合える場を

これからも作っていきた

い」と話している。

(吉野敦裕)